



遊学の森たより

◇8月の遊学の森の様子◇



8月中旬の高丸山。セミの鳴き声とともに、ひんやりとした風から、秋の気配を感じます。



あずまや前のモミジが一足早く色づいていました。これを見ると、秋が来てるなあと感じます。



ここは21番の生山会さんの区画。きれいに草を刈られ、気持ちのいい森になっています。



植樹したクマシデに実がいっぱいぶら下がっていました。種を作るようになりました。



葉っぱがトチノキに似ているのに、草。なんだろうと調べたらトチバニンジンでした。



今年の夏は山では雨も多かったので、キノコがよきよき出ていました。

■森づくり作業・管理レポート

●みんなの森づくり日記 8月1日～8月31日

活動内容	活動日	活動団体	被害箇所	作業内容
獣害被害防除ネット修復	8月14日 24日	かみかつ里山倶楽部事務局	1カ所 0カ所	森づくり区画の外周に張られた、獣害被害防止ネットの補修状況です。 創造の森、遊学の森外周のネット補修回数が今月は少ない。ゼロ件というときもありました。夏は食べるものがたくさんあるので、他の土地に行っているのかもしれませんが、とはいえ、見回り道ではフンを見かけたりするので、要注意です。
森づくり活動	8月1日、 2日	徳島県森林協会		森づくりボランティア団体による、森づくり活動です。草刈りを主にした作業を行いました。少数精鋭で暑い中、お疲れ様でした。
	3日	初任者研修		新任の教員の先生による、森づくり体験です。草刈り活動を体験しました。トピックス参照。

■トピックス

●教員の初任者研修で森づくり体験

毎年、新任の教員研修で、千年の森での活動を体験してもらっていますが、今年も森に関する活動を行いました。

遊学の森では、草刈り、つる切り作業と、その時期に飛来しているアサギマダラという蝶のマーキングを行いました。作業終了後はふれあい館横の体験作業所で、道具の手入れを行い、森づくりから道具の扱いまで、一連の流れを体験しました。

後日先生方から手紙が届き、今後の指導に生かしていきたいと書かれていました。先生から話を聞いて、森に少しでも興味を持ってくれる学生さんが増えるといいなあと思っています。



初めての森づくり活動。頑張ってくれました

●森づくりの際、誤伐注意！

先日遊学の森を歩いていると、遊学の森全体で1本のみの植樹木が、切られているのを発見しました。大変驚き、現在目印ポールで囲っています。萌芽するのを期待しています。

遊学の森では、森づくりが始まって14年目になり、植えた木、自然に生えてきた木がともにずいぶん大きくなっています。現在植えた木が大きくなるように、木を少しずつ伐り始めるように、アドバイスしていますが、ここが要注意なのです。これまでの大変な草刈りと比較して、木を伐るとするのは楽しいので、どんどん伐ってしまうのです。

誤って植樹木を伐ることのないように、伐る前に「これ、大丈夫かな？」と確認してからのごぎりを入れることにしましょう。



これは植えた木かな？と、確認しましょう

●同じサンショウとつきますが…

先日遊学の森の見回りをしていて、花盛りのイヌザンショウを発見。ちょっと場所を変えるとサンショウの実が色づき始めていました。イヌザンショウとサンショウは、香りのあるなし、棘の出方などで見分けますが、花期もずいぶん違うようです。葉っぱも違っていたなあ。



左はイヌザンショウ。花に虫が寄っていました。右はサンショウ。いい香りがします

千年の森ふれあい館（指定管理者：一般社団法人かみかつ里山倶楽部）
 〒771-4502 上勝町旭中村 66-1 TEL 0885-44-6680 FAX 0885-44-6681
 E-mail sennennomori@quolia.ne.jp ※本便りは、千年の森 HP にフルカラーでアップ中です。